

湖畔の風

★登山道整備

4月27日(火) 砥森山登山道の整備を行いました。今年もたくさんの倒木があり、倒木の除去・刈り払い作業を作業員5人で、一日がかりで行いました。

これからの季節、登山者が安全に気持ちよく登山をできるよう、頂上で今年の安全を祈願いたしました。

地域の皆様も気軽に砥森登山を楽しみ、地元の自然に親しみましょう！



新型コロナウイルスに関するお願い

花巻市内のワクチン接種も高齢者より始まっていますが、新型コロナウイルス感染症の終息には、まだ時間がかかるようです。振興センターや地区社会体育館のご利用に際しても、利用制限があり、地域の皆様にはご迷惑をおかけしているところですが、今一度、気を引き締め、基本的な感染対策『手洗い、マスクの着用、咳エチケット。密閉、密集、近距離での会話や発声等を避けること。室内の換気、湿度の調節』の実施をお願いいたします。

みんな、コロナにかからないようにするべしなぁー！





『田瀬物語』 第8回

故 朝倉 健蔵（花巻市矢沢）

今回のお話は、中通地区の屋号(家名)についてです。当時は、この地区にはたくさんの家があり、にぎやかだった様子が目に浮かぶようです。

それでは、中通の家名に入ります。

南から「宿」という部落…「宿ノ上」「宿ノ下」「宿ノ中」「宿ノ蔵」。

ここで書いておきたいことは、常と呼んでいる家名で書くことによってなつかしさを感じるということです。呼ぶのは簡単だけれども、書くのは難しい。

例えば…「成合」^{ならしよ}「向コ」^{むげっこ}「せき向」「せき向ノ上」「梅ノ木ノ上」「梅ノ木ノ下」「黒土ノ上」「黒土ノ下」「どどめき」「高屋敷」「高屋敷ノ上」「木戸」。そのところから向田瀬に行く高田橋があったのです。これが、向田瀬に通じる一本の橋でした。

中通の中心部に入ります。まず、宮守郵便局の職員により、郵便物が「染屋」に集まります。近くには製材所もあり、また花巻の警察から派遣の警察官がいる駐在所もありました。そして近くには高い高い火の見櫓があり、大きな鐘がつるしてありました。近くには消防ポンプ小屋もあり、手押しポンプのほか、水囊^{すいのう}とかとびくち、消火に必要な道具が保存されておりまして、一旦火災のあったときには半鐘を鳴らします。子供心に半鐘を鳴らす音を思い出してみると、「ダダダダ」という連打ではなく「ダン、ダン、ダン。ダン、ダン、ダン。」と3回おきにたたくのです。それを聞いた消防団員がかけつけて、ポンプを引くのでした。

この場所は中通で家が密集している場所で、近くにはお寺があり、それから薬師さんがあり砥森神社の祭典にはそこまで下がるのでした。

「別当」は、現在花巻市幸田に移転しております。昔の名前の「別当」と今でも呼んでおります。それくらい、どこでも通用するものなのです。

近くには共同で使う井戸もあり、近所の方が共同で使用しておりました。こうした共同の井戸というのは、向田瀬の清水の井戸と中通（別当）の井戸との2ヶ所ありました。井戸に近いため、井戸の名前をとった「井戸の下」「井戸の向」「井戸の北」という家名もありました。また、「中ノ家」という家名や「古屋敷」、「下ノ大家」、少し登ると寺沢という部落がありました。上から「寺沢ノ上」「小林」「寺沢ノ下」その次に「だんな」があったのです。この付近は、後ろが山なので清水のわくところが多く、各々に井戸がありました。寺に近いため、「寺ノ下」という家名もありました。

その寺沢の小さな山を越えたところに、「小屋ノ沢」^{こめこ}「米ノ粉」^{こめこ}「米ノ粉ノ下」^{こめこ}「袖小屋ノ沢」^{そでこや}「上台」^{さわ}「向ノ小屋ノ沢」^{うわだい}。そして、いまはかたちにはないけれど鳩子沢がこの辺にあったのです。



水没前の中通り馬場（昭和初期）

これで、中通の全戸が終わりました。 《第8回 終わり》

★ 第8回田瀬湖一斉清掃&ごみ川柳大会

4月25日(日)、第8回 田瀬湖一斉清掃&ごみ川柳大会が、2年ぶりに開催されました。参加者は約100名。花巻市、遠野市、他県内で、田瀬地区からは、約30名が参加しました。

海洋センターを主会場にして、9時より開会行事を行い、柏木平方面とダム堰堤方面の2班に分かれてごみの回収作業を行ないました。回収されたごみは、可燃ごみ310kg・不燃ごみ690kg、その他タイヤ9本でした。作業終了後は、海洋センタースタッフによる、ロープワークの講習会が開催され、キャンプの時などに使える結び方を指導していただきました。

最後に、ごみ川柳の入選者が発表され、それぞれ賞品が手渡されました。皆、力作ぞろいでした。



可燃・不燃ごみ、あわせて
1トンになりました。



錆びたドラム缶…
なんでこんな所に？



ごみ川柳 入選作品

田瀬振興公社A賞

全集 呼吸一つに ゴミ減す

(花巻市 糸川 拓真)

田瀬振興公社B賞

拾うたび 洗われていく 俺の罪

(花巻市 高橋 俊隆)

B&G東和海洋センター賞

チョコ満載 オレの軽トラ ごみのよう (田瀬 伊藤 美徳)

猿ヶ石漁業協同組合賞

山桜 クマもひろいに 来ておくれ (田瀬 阿部 三七男)

遠野風の丘賞

ゴミ清掃 疲れを癒す コシアブラ (花巻市 及川 節夫)

上猿ヶ石漁業協同組合賞

コロナにも 負けズニ拾う 笑顔咲き (遠野市 千葉 和)

たかむろ水光園賞

ぶかぶかと 水面に光る ごみ千粒 (花巻市 三浦 広樹)

森田酒店賞A賞

ボーイ捨ての くらしぶりなど 透けて見え (遠野市 多田 和江)

岩手南部森林管理署遠野支署賞A賞

消えません 捨てた事実は 残ります (花巻市 三熊 俊正)

柏木平レイクリゾートA賞

三時代 ゴミは細かく なるばかり (田瀬 小田島 功二)

柏木平レイクリゾートB賞

ゴミ10トン 皆で運べば 重くない (花巻市 小松 睦男)

森田酒店B賞

早瀬川 はるばる旅して 田瀬到着 (北上市 藤原 敏章)

岩手南部森林管理署遠野支署賞B賞

拾ったら キラキラ湖面と 皆の顔 (奥州市 菊池 暁)

6月行事予定

6月 3日(木) 特定健診 8:30 から

6月12日(土) 資源回収 (前日までに搬入をお願いします。)



他に各部会、教育振興運動実践協議会田瀬支部・生涯学習推進委員会の総会を予定しております。

※ コロナの状況により、変更になる場合がありますので、ご了承ください。

資源回収のお知らせ

6月12日(土) 小倉・中通・白土地区で資源回収が行われます。

前日までに、ご家庭にある雑誌・新聞紙・段ボール・空き缶等を各地区の回収場所に搬入してください。回収出来る物は下記を参考にして下さい。

皆さまのご協力をよろしくお願いいたします。



資源回収で得た助成金はこども会の活動費となります

資源回収に出せるもの

※名刺サイズ以上の紙であれば、対象になります。 ※紙類は紙ひもで縛ってください。

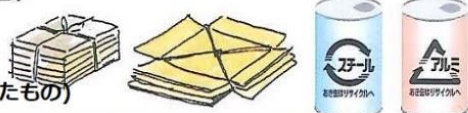
※紙 類 ・新聞 チラシ ・雑誌 菓子箱 ティッシュの箱(ビニールを取る) トイレットペーパー等の芯 紙袋・包装紙 等

※びん類 ・ビールびん ・一升びん(茶・緑色)

※鉄 類 ・スチール缶 ・その他の鉄類

※アルミ ・アルミ缶

※布 類 ・シーツ、毛布、タオル、シャツ、Yシャツなど(洗ったもの)



資源回収で回収されない場合、一升びん、ビールびんは販売店に返却しましょう。

田瀬地区の人口

(令和3年4月末現在)

行政区	世帯数	人 数			比 較 (3月末)
		男	女	計	
田瀬第1	72	87	100	187	1人増
田瀬第2	29	36	34	70	—
田瀬第3	75	83	94	177	—
計	176	206	228	434	1人増

※花巻市住民登録人口集計表を基に作成しています。



すべてのお問合わせ先

田瀬地域コミュニティ会議 事務局電話 44-5281まで